



RIMS 共同研究（公開型）

不確実・不確定環境における決定理論の総合的展開

下記の研究集会を催しますので、ご案内申し上げます。
万障お繰り合わせの上、ご参集ください。

研究代表者 田中 輝雄（広島市立大・情報科学研究科）

記

日時 2026 年 11 月 9 日（月）午前 ～ 2026 年 11 月 11 日（水）午後
場所 京都大学数理解析研究所 420 号室（4 階）
（〒606-8502 京都市左京区北白川追分町）
形態 ハイブリッド
アクセス <https://www.kurims.kyoto-u.ac.jp/ja/access-01.html>
JR 京都駅・阪急河原町駅から市バス 7 系統（四条河原町・銀閣寺行き）
京大農学部前 または 北白川 バス停下車

プログラム（敬称略，*印：講演者）

11 月 9 日（月）

09:50～10:00 田中 輝雄（広島市立大・情報科学研究科）
開会の挨拶

10:00～10:30 * 王 琦（広島修道大・商学部），張 景耀（京都大・工学研究科），楊 布和額爾敦（内モンゴル師範大・
数学科学学院）
セルオートマトン避難モデルにおける移動方向選択の多項ロジット推定

10:30～11:00 * 堀口 正之（神奈川大・理学部），鄭 羽宸（神奈川大・理学研究科 M1），源隆哉（神奈川大・理学研
究科 D1）
マルコフ決定過程における区間ベイズリスクの評価について

☐ 休憩

- 11:10～11:40 * 小畑 経史 (追手門学院大・理工学部), 白石 俊輔 (広島工業大・情報学部)
一対比較行列の構造的同値性と整合性の分類について
- 11:40～12:10 * 高木 英明 (筑波大名誉教授), Brian L. Mark (George Mason University, U.S.A.)
感染症流行の Markov 過程モデル (カタストロフィがある有限集団) の解析

 昼食

- 13:35～14:00 * 安部 和真 (筑波大・理工情報生命学術院 D3), Tuan Phung-Duc (筑波大・システム情報系)
実行遅延を伴う並列無限サーバ待ち行列における負荷分散: 遅延情報の重み付けと不均衡分散の最小化
- 14:00～14:30 * 星山 孝子 (IE Tech – Research Institute), 西成 活裕 (東京大・工学系研究科)
2 次元 TASEP モデルにおける退出間隔分布と一般分布待ち行列モデルへの接続可能性
- 14:30～15:00 * 渡辺 俊一 (神奈川大・理学部), 堀口 正之 (神奈川大・理学部)
準 b 距離設定での確率的距離空間における ϕ 型縮小写像による共通不動点定理について

 休憩

- 15:15～15:40 * 檀浦 慶 (広島大 B4), 岡村 寛之 (広島大・先進理工系科学研究科), 土肥 正 (広島大・先進理工系科学研究科)
セキュリティパッチ管理におけるベンダ・ユーザ間の均衡に関する一考察
- 15:40～16:10 * 呉 敬馳 (広島大・先進理工系科学研究科), 張 証譜 (広島大・先進理工系科学研究科 M2), 土肥 正 (広島大・先進理工系科学研究科), 鄭 俊俊 (広島大・先進理工系科学研究科), 岡村 寛之 (広島大・先進理工系科学研究科)
情報量規準に対するソフトウェア信頼性予測の依存性に関するさらなる結果
- 16:10～16:40 * 田村 慶信 (山口大), 山田 茂 (鳥取大名誉教授)
深層学習に基づく OSS 信頼性予測手法に関する適合性比較

11 月 10 日 (火)

- 10:00～10:25 * 源 隆哉 (神奈川大・理学研究科 D1), 鄭 羽宸 (神奈川大・理学研究科 M1), 堀口 正之 (神奈川大・理学部)
総割引期待コスト基準のマルコフ決定過程に対する無限次元線形計画法
- 10:25～10:50 中山 昂紀 (広島大・先進理工系科学研究科 D1)
Bernstein Copula に対する Sinkhorn-Projected EM とその数理的性質

 休憩

- 11:00～11:25 村上 真悟 (九州大・Math for Innovation 連係学府 D2)
代数的 conditional plausibility measure を用いた PNSCM の拡張
- 11:25～11:55 中西 真悟 (大阪工業大・工学部)
修正パスカル三角形と関連する数列の可視化再考

 昼食

- 13:30～13:55 * 菱沼 泰成 (神奈川大・工学研究科 M2), 佐藤 公俊 (南山大・経営学部)
社会的厚生に着目した動的価格上限決定モデル
- 13:55～14:20 * 熊田 修弥 (秋田県立大・システム科学技術研究科 M2), 荒谷 洋輔 (秋田県立大・システム科学技術学部), 星野 満博 (秋田県立大・システム科学技術学部)
SOM の Population-based Convergence 指標における学習データ特性の影響について
- 14:20～14:50 中野 張 (東京科学大)
カーネル MMD ペナルティによるポテンシャル平均場ゲームの数値解法
- 14:50～15:20 穴太 克則 (文京学院大・ヒューマン・データサイエンス学部)
伊藤拡散過程上の最適多数回停止問題の最適停止時刻とそのデリバティブへの応用

 休憩

- 15:35～16:05 岩本 誠一 (九州大名誉教授), * 木村 寛 (秋田県立大・システム科学技術学部)
Quadruple Duality (II) –Both Fixed Points–
- 16:05～16:35 * 田中 輝雄 (広島市立大・情報科学研究科)
多次元離散時間変数をもつ確率過程に対する最適停止問題における推移性

 懇親会：2 日目研究会終了後

11 月 11 日 (水)

- 10:00～10:30 * 中村 正治 (金城学院大), 平田 なつひ (金城学院大), 馬場 佳理 (四日市看護医療大), 山川 仁 (金城学院大)
累積時系列データへの Meyer ウェーブレット補間法の応用
- 10:30～11:00 大鑄 史男 (名古屋工業大名誉教授)
部品のグループの重要性 –リスク増加価値–

 休憩

- 11:10～11:40 金 正道 (弘前大・理工学研究科)
利得が狭義半順序をもつ戦略形非協力ゲーム
- 11:40～12:10 河瀬 理貴 (東京科学大・環境・社会理工学院)
渋滞ネットワーク上での動的経路選択ゲームのフィードバック・ナッシュ均衡:多段階確率計画法アプローチ

 昼食

- 13:30～14:00 菊田 健作 (兵庫県立大名誉教授)
ゼロ和ゲームと戦略的に同値である n 人非協力有限ゲーム
- 14:00～14:25 * 渡辺 悠貴 (大阪公立大・情報学研究科 M2), 北條 仁志 (大阪公立大・情報学研究科)
動的な勝敗基準を導入したマイノリティゲームモデルにおけるエージェントの行動変化
- 14:25～14:50 * 汪 一舟 (大阪公立大・情報学研究科 M2), 北條 仁志 (大阪公立大・情報学研究科)

マルチレイヤーネットワークの共進化を伴うマイノリティゲーム進化

 休憩

- 15:05～15:30 * 谷口 大宙 (大阪公立大・情報学研究科 M2), 北條 仁志 (大阪公立大・情報学研究科)
フェーズ移行型 2 値ネーミングゲームにおけるイノベーション普及の条件
- 15:30～15:55 * 中村 海月 (大阪公立大・情報学研究科 M2), 北條 仁志 (大阪公立大・情報学研究科)
能動的サイバー防御における多段階シグナリングゲーム
- 15:55～16:25 藤田 敏治 (九州工業大・工学研究院)
折り紙ユニットによる凸多面体構成問題 –同型判定について–
- 16:25～16:30 田中 輝雄 (広島市立大・情報科学研究科)
閉会の挨拶